

世界株式探検隊

わが国投資家の視点から世界株式市場を調査します



Case No.10 「2008 年度(2008 年 4 月-2009 年 3 月)の世界株式市場」

イギリス、インド、カナダなど、「4 月-3 月」を公共機関の会計年度とする国は日本以外にもあるようです。3 月末という節目がこれらの国でどのような意味を持っているのかは知りませんが、桜の季節を節目に 1 年を締めくくるのが現代日本の歳時記。世界株式市場をこの節目で総括しておくのも、日本の投資家の年中行事の一つです。

リーマン・ショックからまだほんの 6 ヶ月ですが、世界経済は猛スピードで変容しています。暦年と比較しての年度総括の注目点は、リーマン・ショック直後の状況よりも、むしろ 2009 年にはいつてからの一部株式市場の反転の兆し。ラッセル・グローバル株インデックスで各市場の四半期収益率などの推移を追いながら、この 1 年度を振り返ります。

(小原沢 則之)

調査報告(概要)

- 2009 年 3 月末の累積収益率指数の水準は、先進国大型株式で 0.44 倍、新興国大型株式で 0.43 倍と、サブプライム・ショック前の 2007 年 7 月末と比較して半分以下の水準になりました。
- 2008 年度の先進国大型株式の収益率は-43.5%。過去 10 年度の平均で見てもマイナスとなります。
- リーマン・ショック直後の下落は新興国の方が大幅でしたが、先進国大型株式が引き続きマイナス収益率で推移する一方で、2009 年 1-3 月の新興国大型株式の収益率はプラスに転換しました。
- 世界市場の大部分を占める欧米先進国および日本が低迷を続ける中、環太平洋先進国(除く日本)大型も、新興国大型と並んで、2009 年 1-3 月にプラスの収益率を記録しました。
- 「金融サービス」セクターは 2008 年度の4四半期を通じてマイナス。「原材料・加工」や「テクノロジー」などで、今年にはいつて反発が見られました。
- 2008 年度は、2007 年度に続き、大型株式優位、成長株式優位の年度となりました。

《サブプライム・ショック以降の世界株式市場》

株式運用資産額は半額以下に

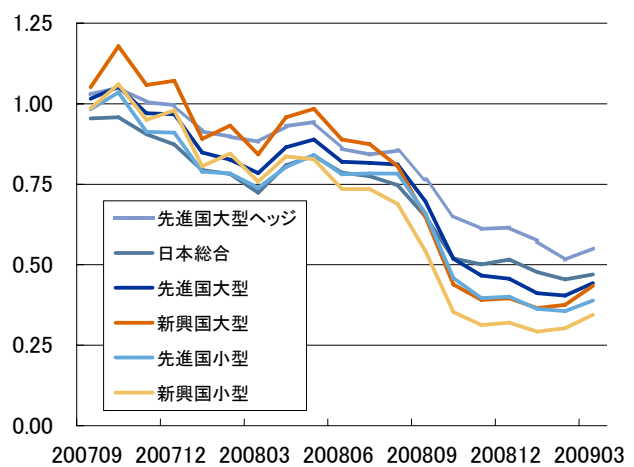
2007 年 8 月のサブプライム・ショックと 2008 年 9 月のリーマン・ショックを経て、世界株式市場の時価総額はかつてない大幅な目減りを余儀なくされました。2007 年 7 月末を 1.00 とした累積収益率指数で見ると、2009 年 3 月末は、先進国大型で 0.44、新興国大型で 0.43 と、半分以下の水準になっています。小型株式市場は大型株式市場よりも影響が大きく、先進国で 0.39、新興国で 0.34 にまで下落しました。

日本株式は外国株式よりもやや落ち込みが小さく見えますが、日本総合の指数の 0.47 は、円高の影響を除いた為替ヘッジ・ベースの先進国大型の 0.55 より小さく、株式市場の下落はむしろ日本総合の方が先進国大型よりも大きい状況でした。

最近の世界市場にはやや一服の感があります。

2007 年 7 月末を 1.00 とした場合の
各市場累積収益率指数の推移

(円建て、先進国は「除く日本」)



出所: Russell Investments

■お問い合わせ窓口
ラッセル・インベストメント株式会社
インデックス部

TEL: 03-5772-8331
FAX: 03-5772-8251
Email: rindexasia@russell.com

《2008 年度と過去平均の収益率》

2008 年度の外国株式市場は大幅マイナス 先進国大型は過去 10 年度平均でもマイナス

2008 年度の収益率は、先進国大型が-43.5%。小型株式や新興国株式はこれよりさらに下落幅が大きく、先進国小型が-47.4%、新興国大型が-48.5%、新興国小型が-54.6%でした。

ただし長期で見た収益率はこれとは様相が異なり、過去 10 年度の年率平均の収益率は、先進国小型が 1.0%、新興国大型が 4.5%、新興国小型が 3.3%と、いずれもプラスであり、これに対して先進国大型は、日本総合とともに、過去 10 年度の平均で見てもマイナスの収益率となっています。

2008年度および過去平均の収益率

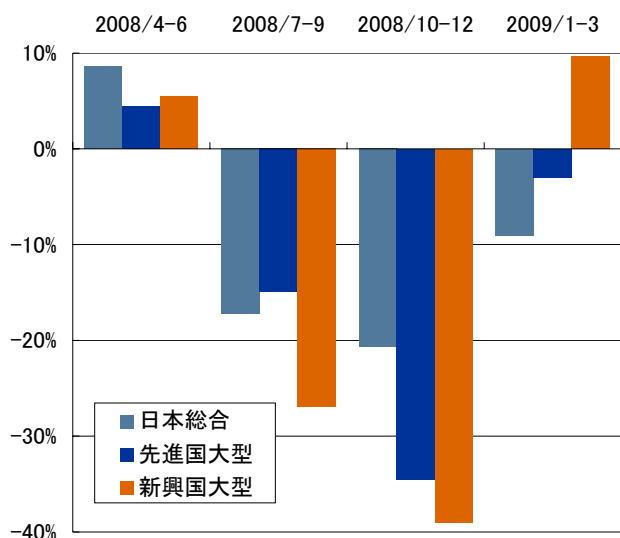
(円建て、過去平均は年率、単位：%、先進国は「除く日本」)

	2008 年度	過去 3 年度	過去 5 年度	過去 10 年度
日本総合	-35.1	-22.3	-6.5	-3.1
先進国大型	-43.5	-18.0	-3.8	-3.1
先進国小型	-47.4	-22.2	-4.7	1.0
新興国大型	-48.5	-13.6	4.6	4.5
新興国小型	-54.6	-17.1	1.6	3.3

出所: Russell Investments

各市場の2008年度の四半期収益率

(円建て収益率、先進国は「除く日本」)



出所: Russell Investments

《四半期収益率の推移》

2008 年 7-9 月、10-12 月は歴史的な下落相場 新興国大型は 2009 年 1-3 月にはプラスに復帰

2008 年度の収益率を四半期ごとに見てみます。歴史的な下落を記録した 2008 年度ですが、12 ヶ月を通して下落が続いたわけではありません。未曾有の下落は 2008 年 7-9 月と 10-12 月に集中し、特に新興国株式市場がこの時期に一気に半分以上にまで値を下げたことが、左の図でも見てとれます。

2009 年 1-3 月には状況はかなり改善しています。為替の反動もあって先進国大型の下落幅は日本総合よりも縮小し、新興国大型では収益率がプラスに転じています。

《各地域の四半期収益率の推移》

大型株式市場は、欧米先進国市場を除いて、 2009 年 1-3 月にはプラスに転換

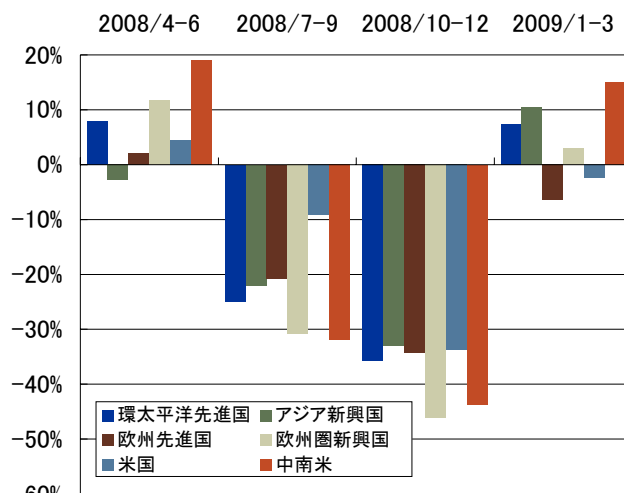
右の図は、先進・新興各地域の大型株式市場について、2008 年度の収益率を四半期ごとに示したものです。

2008 年 7-9 月、10-12 月の下落が最も大きかったのは、欧州圏新興国と中南米でした。先進国では環太平洋先進国地域が欧米先進国を上回りました。ただしこれらの地域の 2008 年 4-6 月、2009 年 1-3 月の収益率はプラス。変動の激しい 1 年でした。

世界市場の大部分を占める欧米先進国および日本では引き続きマイナスの収益率となりましたが、他の地域では 2009 年 1-3 月の収益率はプラスに転換しました。

各地域の2008年度の四半期収益率

(円建て収益率、環太平洋先進国は「除く日本」)



出所: Russell Investments

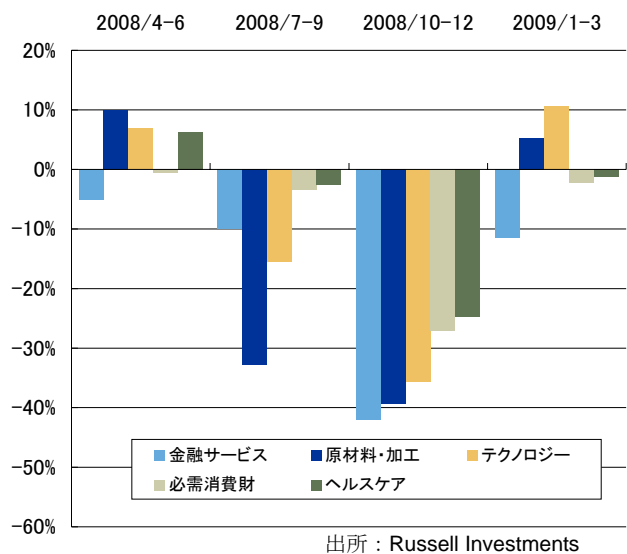
《セクターによる収益率パターンの相違》

大幅下落の「原材料・加工」や「テクノロジー」は、2009 年 1-3 月に反発

ラッセル・グローバル株インデックスは、株式を 9 種の業種セクターに分類しています。右の図は、そのうちの 5 セクターについて、2008 年度のグローバル全体の収益率を四半期ごとに分けて表示したものです。

セクターによって四半期収益率のパターンが異なり、大きな格差も見られます。世界金融危機の渦中にある「金融サービス」は 2008 年度のいずれの四半期もマイナスの収益率を記録しました。2007 年度まで好調を維持してきた「原材料・加工」はリーマン・ショックで大幅に下落しましたが、2009 年 1-3 月にはプラスに復帰しました。「必需消費財」や「ヘルスケア」といったディフェンシブなセクターは、下落幅が相対的に小さかった一方で、2009 年にははいつての反発も小幅です。反発が一番大きいセクターは「テクノロジー」でした。

セクター別の2008年度の四半期収益率
(グローバル、円建て収益率)



《大型・小型、成長・割安の収益率格差》

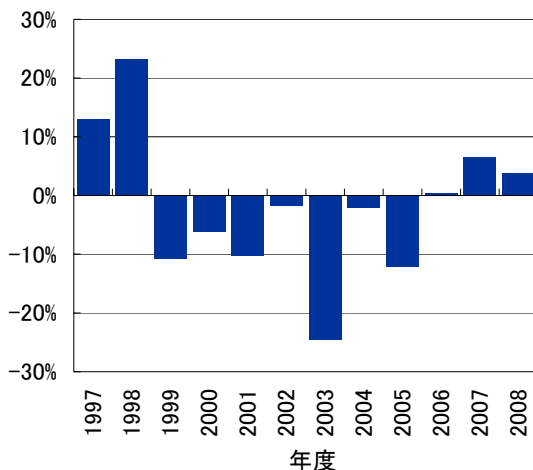
2007 年度に続き、大型株式優位、成長株式優位の年度に

左下の図は、先進国大型株式と小型株式との収益率格差の推移を見たものです。1997 年度と 1998 年度は大型株式の収益率が小型株式のそれを上回りましたが、その後は、2006 年度に再び大型株式優位に転じるまで、小型株式の収益率が優位の期間が長く続きました。2008 年度は大型株式が小型株式を上回りました。過去と比較するとそれほど大きな格差ではありませんが、2006 年度、2007 年度、2008 年度と 3 年間に渡って大型株式優位の期間が続いています。

先進国大型の成長株式と割安株式との収益率格差の推移を示したのが、右下の図です。2006 年度まで割安株式優位の状況が続いていましたが、2007 年度に成長株式優位の状況に転じました。2008 年度もこれに続き、成長株式の収益率が割安株式のそれを上回りました。

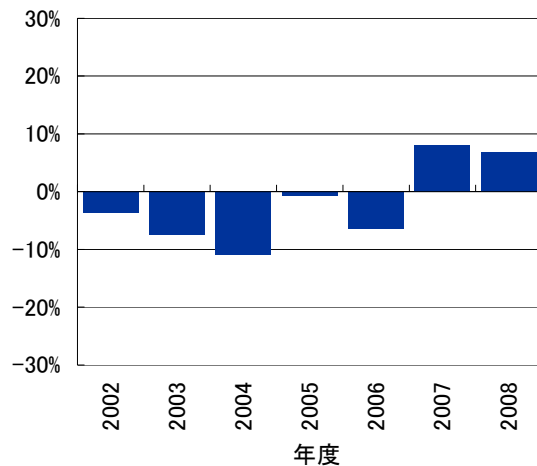
大型株式と小型株式の収益率格差の推移

(円建て収益率、先進国「除く日本」)



成長株式と割安株式の収益率格差の推移

(円建て収益率、先進国「除く日本」)



出所：Russell Investments

お宝データ
(2009年3月末現在)

ラッセル・グローバル株インデックスで見た世界株式市場
地域別・大型小型別の収益率順位

(四半期単位で見た実績)

(円建て収益率、単位: %、先進国および環太平洋先進国は「除く日本」)

2008年度							
第4四半期 (2009年1~3月)		第3四半期 (2008年10~12月)		第2四半期 (2008年7~9月)		第1四半期 (2008年4~6月)	
地域	収益率	地域	収益率	地域	収益率	地域	収益率
グローバル	-2.3	グローバル	-34.3	グローバル	-16.6	グローバル	4.8
新興国大型	9.7	日本	-20.7	先進国大型	-14.9	日本	8.6
新興国小型	7.5	先進国大型	-34.5	先進国小型	-15.4	先進国小型	5.7
先進国小型	-3.1	新興国大型	-39.0	日本	-17.2	新興国大型	5.5
先進国大型	-3.0	先進国小型	-39.3	新興国小型	-26.2	先進国大型	4.5
日本	-9.0	新興国小型	-40.9	新興国大型	-27.0	新興国小型	-3.0
中南米大型	15.1	アジア新興国大型	-33.0	米国大型	-9.2	中南米大型	19.1
アジア新興国大型	10.5	米国大型	-33.8	欧州先進国大型	-20.7	欧州圏新興国大型	11.8
環太平洋先進国大型	7.3	欧州先進国大型	-34.3	アジア新興国大型	-22.0	環太平洋先進国大型	7.9
欧州圏新興国大型	2.9	環太平洋先進国大型	-35.8	環太平洋先進国大型	-25.0	米国大型	4.5
米国大型	-2.4	中南米大型	-43.7	欧州圏新興国大型	-30.8	欧州先進国大型	2.1
欧州先進国大型	-6.4	欧州圏新興国大型	-46.2	中南米大型	-31.9	アジア新興国大型	-2.8

(2007年8月以来の状況)

2009年3月		2008年9月以来		2007年11月以来		2007年8月以来	
地域	収益率	地域	収益率	地域	収益率	地域	収益率
グローバル	9.5	グローバル	-45.3	グローバル	-58.5	グローバル	-56.2
新興国大型	15.7	日本	-37.2	日本	-51.0	日本	-53.0
新興国小型	13.8	先進国大型	-45.4	先進国大型	-57.9	先進国大型	-55.7
先進国大型	9.5	新興国大型	-46.1	先進国小型	-62.5	新興国大型	-56.6
先進国小型	9.0	新興国小型	-50.0	新興国大型	-63.2	先進国小型	-61.1
日本	3.3	先進国小型	-50.4	新興国小型	-67.5	新興国小型	-65.6
アジア新興国大型	16.9	アジア新興国大型	-39.4	米国大型	-54.5	中南米大型	-48.6
欧州圏新興国大型	16.9	米国大型	-42.8	中南米大型	-57.3	米国大型	-52.8
環太平洋先進国大型	14.9	環太平洋先進国大型	-44.0	環太平洋先進国大型	-61.2	環太平洋先進国大型	-54.2
中南米大型	11.6	中南米大型	-49.0	欧州先進国大型	-62.5	アジア新興国大型	-55.0
米国大型	9.8	欧州先進国大型	-49.1	アジア新興国大型	-62.6	欧州先進国大型	-60.7
欧州先進国大型	8.2	欧州圏新興国大型	-55.9	欧州圏新興国大型	-67.8	欧州圏新興国大型	-64.4

(長期の実績)

過去1年		過去3年(年率%)		過去5年(年率%)		過去10年(年率%)	
地域	収益率	地域	収益率	地域	収益率	地域	収益率
グローバル	-43.9	グローバル	-18.4	グローバル	-3.5	グローバル	-2.4
日本	-35.1	新興国大型	-13.6	新興国大型	4.6	新興国大型	4.5
先進国大型	-43.5	新興国小型	-17.1	新興国小型	1.6	新興国小型	3.3
先進国小型	-47.4	先進国大型	-18.0	先進国大型	-3.8	先進国小型	1.0
新興国大型	-48.5	先進国小型	-22.2	先進国小型	-4.7	先進国大型	-3.1
新興国小型	-54.6	日本	-22.3	日本	-6.5	日本	-3.1
米国大型	-38.7	中南米大型	-5.1	中南米大型	15.7	中南米大型	11.2
アジア新興国大型	-43.9	アジア新興国大型	-11.6	アジア新興国大型	3.1	環太平洋先進国大型	4.5
環太平洋先進国大型	-44.2	環太平洋先進国大型	-11.6	環太平洋先進国大型	2.6	アジア新興国大型	4.2
中南米大型	-47.5	米国大型	-18.2	欧州圏新興国大型	0.6	欧州圏新興国大型	3.6
欧州先進国大型	-50.3	欧州先進国大型	-18.9	欧州先進国大型	-2.3	欧州先進国大型	-2.2
欧州圏新興国大型	-57.2	欧州圏新興国大型	-23.8	米国大型	-5.5	米国大型	-4.3

出所: Russell Investments

当資料中「ラッセル・インベストメント グループ」、「ラッセル・インベストメント」及び「ラッセル」は、フランク・ラッセル・カンパニー及びその子会社等の総称です。ラッセルによる事前の書面による許可がない限り、資料の全部又は一部の複製、転用、配布はいかなる形式においても遠慮ください。当資料は、当社が信頼できると判断した情報に基づき作成しておりますが、その情報の正確性や完全性についてこれを保証するものではありません。ラッセル・インデックスのインデックスに関連するトレードマーク、サービスマークおよび著作権は、ラッセル・インベストメントに帰属します。インデックスは運用商品ではなく、直接投資することはできません。インデックスを対象とした金融商品への投資は、その商品に関わる経費や運用報酬などにより、そのインデックスと同一のパフォーマンスを提供するものではありません。他の投資同様、上場投資信託(ETF)への投資にはリスクが伴います。投資の前にこれらのリスクを十分に検討してください。当資料のいかなる内容も、投資アドバイスの性質を持つものではなく、投資アドバイスを提供するものではありません。当資料は、「ラッセル・インデックス」の説明を唯一の目的としており、特定の運用商品やサービスの提供、勧誘、推奨を目的としたものではありません。分散投資は、収益を保証するものでも、市場環境の変化による損失を防ぐものでもありません。

Copyright © 2009, Russell Investments. All rights reserved.

Case No.10 (付表) 「年度で見た株式市場収益率順位の推移」

《世界株式市場全体の収益率推移》

1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度
先進国大型 55.5	日本総合 3.3	日本総合 34.2	先進国小型 0.8	新興国小型 19.5	日本総合 -24.5	新興国小型 60.6	新興国小型 20.8	新興国大型 62.2	新興国小型 26.5	新興国大型 3.3	日本総合 -35.1
グローバル 44.0	先進国大型 -0.9	新興国大型 33.2	先進国大型 -5.4	先進国小型 14.9	新興国小型 -27.7	新興国大型 59.2	新興国大型 19.7	新興国小型 57.2	新興国大型 21.0	新興国小型 -0.9	先進国大型 -43.5
先進国小型 42.5	グローバル -3.5	新興国小型 26.7	グローバル -7.2	新興国大型 11.1	先進国小型 -30.2	日本総合 51.1	先進国小型 17.8	日本総合 49.2	先進国大型 17.7	グローバル -16.5	グローバル -43.9
新興国大型 -4.1	新興国大型 -24.0	先進国小型 15.6	新興国大型 -21.5	先進国大型 4.7	グローバル -31.2	先進国小型 50.2	先進国大型 15.8	先進国小型 41.5	先進国小型 17.2	先進国大型 -16.9	先進国小型 -47.4
日本総合 -7.2	先進国小型 -24.1	グローバル 8.5	日本総合 -21.7	グローバル 4.1	先進国大型 -31.9	グローバル 30.6	グローバル 15.0	グローバル 33.9	グローバル 16.3	先進国小型 -23.3	新興国大型 -48.5
新興国小型 -18.9	新興国小型 -27.3	先進国大型 4.8	新興国小型 -27.4	日本総合 -15.1	新興国大型 -33.0	先進国大型 25.6	日本総合 2.1	先進国大型 29.2	日本総合 0.2	日本総合 -27.8	新興国小型 -54.6

出所:Russell Investments、円建て収益率、単位:%、「先進国」は日本を除く

1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度
米国大型 59.8	米国大型 3.6	新興アジア大型 66.4	環太平洋大型 3.7	環太平洋大型 18.4	新興欧州圏大型 -6.8	中南米大型 61.1	中南米大型 35.2	新興欧州圏大型 80.4	環太平洋大型 35.4	中南米大型 23.4	米国大型 -38.7
欧州大型 54.0	欧州大型 -7.5	中南米大型 26.4	中南米大型 -2.2	新興アジア大型 12.6	環太平洋大型 -20.1	新興欧州圏大型 60.4	新興欧州圏大型 29.4	中南米大型 79.8	中南米大型 31.7	新興アジア大型 2.6	新興アジア大型 -43.9
中南米大型 29.2	環太平洋大型 -9.1	新興欧州圏大型 9.8	欧州大型 -4.4	中南米大型 7.4	米国大型 -32.3	新興アジア大型 58.2	環太平洋大型 24.2	新興アジア大型 49.8	欧州大型 26.4	環太平洋大型 -8.6	環太平洋大型 -44.2
新興欧州圏大型 12.9	中南米大型 -17.8	米国大型 4.9	米国大型 -5.6	米国大型 6.7	欧州大型 -32.4	環太平洋大型 37.3	欧州大型 24.2	欧州大型 34.6	新興アジア大型 20.2	新興欧州圏大型 -9.5	中南米大型 -47.5
環太平洋大型 -2.9	新興欧州圏大型 -25.7	欧州大型 2.2	新興欧州圏大型 -15.9	欧州大型 0.1	中南米大型 -34.8	欧州大型 35.8	新興アジア大型 12.5	環太平洋大型 32.2	新興欧州圏大型 14.2	欧州大型 -15.2	欧州大型 -50.3
新興アジア大型 -36.2	新興アジア大型 -27.5	環太平洋大型 1.5	新興アジア大型 -31.3	新興欧州圏大型 -0.2	新興アジア大型 -36.7	米国大型 19.6	米国大型 10.3	米国大型 24.9	米国大型 11.9	米国大型 -20.2	新興欧州圏大型 -57.2

出所:Russell Investments、円建て収益率、単位:%、「環太平洋」は日本を除く先進国

《セクター別に見たグローバル株式指数の収益率》

1997 年度	1998 年度	1999 年度	2000 年度	2001 年度	2002 年度	2003 年度	2004 年度	2005 年度	2006 年度	2007 年度	2008 年度
金融 サービス 59.4	テクノ ロジー 26.3	テクノ ロジー 82.6	必需 消費財 48.4	必需 消費財 18.6	必需 消費財 -22.7	原材料・ 加工 45.3	エネルギー 45.6	原材料・ 加工 49.7	公益 33.8	エネルギー 2.2	ヘルスケア -23.0
公益 59.1	公益 6.5	生産者 向け 耐久財 21.5	ヘルスケア 31.8	原材料・ 加工 16.8	原材料・ 加工 -25.5	テクノ ロジー 39.8	原材料・ 加工 25.2	エネルギー 43.7	原材料・ 加工 27.9	必需 消費財 -6.6	必需 消費財 -31.4
ヘルスケア 58.4	ヘルスケア 5.1	公益 13.7	エネルギー 29.3	金融 サービス 8.2	ヘルスケア -27.0	金融 サービス 37.5	公益 20.0	金融 サービス 39.1	必需 消費財 24.8	原材料・ 加工 -6.7	公益 -34.2
テクノ ロジー 50.2	一般 消費財・ サービス 0.9	エネルギー 5.8	金融 サービス 25.5	一般 消費財・ サービス 7.6	エネルギー -27.2	一般 消費財・ サービス 35.1	生産者 向け 耐久財 18.3	生産者 向け 耐久財 35.6	一般 消費財・ サービス 16.7	公益 -11.4	テクノ ロジー -35.6
必需 消費財 46.0	金融 サービス -10.5	一般 消費財・ サービス -1.5	原材料・ 加工 11.6	ヘルスケア 7.1	公益 -27.5	生産者 向け 耐久財 35.0	必需 消費財 15.1	テクノ ロジー 34.0	金融 サービス 15.6	生産者 向け 耐久財 -12.3	一般 消費財・ サービス -40.6
一般 消費財・ サービス 40.7	生産者 向け 耐久財 -10.7	原材料・ 加工 -5.2	生産者 向け 耐久財 -1.2	エネルギー 5.2	金融 サービス -29.8	公益 23.7	金融 サービス 13.8	ヘルスケア 27.3	生産者 向け 耐久財 13.0	テクノ ロジー -17.4	エネルギー -42.5
生産者 向け 耐久財 33.7	必需 消費財 -14.2	金融 サービス -12.2	一般 消費財・ サービス -10.6	生産者 向け 耐久財 3.8	一般 消費財・ サービス -33.8	エネルギー 23.3	一般 消費財・ サービス 11.5	一般 消費財・ サービス 24.8	エネルギー 10.5	ヘルスケア -19.8	生産者 向け 耐久財 -50.3
エネルギー 31.6	エネルギー -14.8	ヘルスケア -16.7	公益 -21.4	テクノ ロジー -5.9	生産者 向け 耐久財 -35.1	必需 消費財 19.7	ヘルスケア 8.2	必需 消費財 23.6	ヘルスケア 8.5	一般 消費財・ サービス -23.4	原材料・ 加工 -52.8
原材料・ 加工 11.7	原材料・ 加工 -22.3	必需 消費財 -27.4	テクノ ロジー -51.3	公益 -13.3	テクノ ロジー -43.7	ヘルスケア 9.3	テクノ ロジー -2.6	公益 23.3	テクノ ロジー 4.0	金融 サービス -28.0	金融 サービス -56.2

出所: Russell Investments、円建て収益率、単位: %

《先進・新興・成長・割安別に見た大型株式の収益率》

2002 年度	2003 年度	2004 年度	2005 年度	2006 年度	2007 年度	2008 年度
新興 大型割安 -25.4	新興 大型割安 68.4	先進 大型割安 21.1	新興 大型割安 68.6	新興 大型成長 24.3	新興 大型成長 4.2	先進 大型成長 -40.0
先進 大型割安 -30.2	新興 大型成長 51.4	新興 大型成長 20.1	新興 大型成長 58.3	先進 大型割安 20.8	新興 大型割安 2.5	新興 大型割安 -46.2
先進 大型成長 -33.9	先進 大型割安 29.4	新興 大型割安 19.8	先進 大型割安 29.6	新興 大型割安 16.4	先進 大型成長 -12.7	先進 大型割安 -46.9
新興 大型成長 -38.5	先進 大型成長 22.0	先進 大型成長 10.2	先進 大型成長 28.8	先進 大型成長 14.4	先進 大型割安 -20.8	新興 大型成長 -50.0

出所:Russell Investments、円建て収益率、単位:%、「先進」は日本を除く

《先進・新興・地域別、成長・割安別に見た大型株式の収益率》

2002 年度	2003 年度	2004 年度	2005 年度	2006 年度	2007 年度	2008 年度
新興欧州圏 割安 -6.6	新興欧州圏 割安 75.7	新興欧州圏 成長 38.5	新興欧州圏 割安 103.6	環太平洋 割安 37.0	中南米 割安 38.2	米国 成長 -34.8
新興欧州圏 成長 -6.9	中南米 割安 69.6	中南米 割安 35.9	中南米 割安 81.9	環太平洋 成長 34.0	中南米 成長 16.2	中南米 割安 -34.8
環太平洋 割安 -20.1	新興アジア 割安 65.4	中南米 成長 33.7	中南米 成長 77.3	中南米 成長 33.6	新興アジア 成長 4.8	米国 割安 -42.9
環太平洋 成長 -22.7	中南米 成長 54.1	欧州 割安 28.2	新興欧州圏 成長 62.4	中南米 割安 28.7	新興アジア 割安 -0.9	新興アジア 成長 -43.8
新興アジア 割安 -26.8	新興欧州圏 成長 50.6	環太平洋 成長 26.0	新興アジア 成長 50.9	欧州 成長 27.6	環太平洋 成長 -4.9	環太平洋 割安 -44.5
米国 割安 -30.8	新興アジア 成長 50.5	環太平洋 割安 22.6	新興アジア 割安 47.5	欧州 割安 25.6	新興欧州圏 成長 -7.8	環太平洋 成長 -44.6
欧州 割安 -30.9	欧州 割安 40.1	新興欧州圏 割安 21.8	欧州 割安 35.2	新興欧州圏 成長 23.2	新興欧州圏 割安 -9.8	新興アジア 割安 -44.9
中南米 割安 -33.2	環太平洋 割安 38.0	欧州 成長 20.0	環太平洋 成長 34.8	新興アジア 成長 21.1	欧州 成長 -10.8	欧州 成長 -46.8
欧州 成長 -33.8	環太平洋 成長 37.7	米国 割安 16.3	欧州 成長 33.9	新興アジア 割安 18.9	環太平洋 割安 -13.1	中南米 成長 -52.6
米国 成長 -34.3	欧州 成長 31.4	新興アジア 成長 13.1	環太平洋 割安 29.4	米国 割安 16.9	米国 成長 -16.3	欧州 割安 -52.8
中南米 成長 -37.3	米国 割安 23.5	新興アジア 割安 13.0	米国 割安 25.0	米国 成長 7.1	欧州 割安 -18.8	新興欧州圏 割安 -55.1
新興アジア 成長 -43.4	米国 成長 15.9	米国 成長 4.0	米国 成長 24.8	新興欧州圏 割安 5.7	米国 割安 -24.0	新興欧州圏 成長 -58.8

出所:Russell Investments、円建て収益率、単位:%、「環太平洋」は日本を除く先進国

お宝データ

(2009 年 3 月末現在)

各国大型株式収益率上位 5 カ国

(各前年末の大型株式銘柄数 20 銘柄以上の国でのランキング)

1997 年度	1998 年度	1999 年度	2000 年度	2001 年度	2002 年度	2003 年度	2004 年度	2005 年度	2006 年度	2007 年度	2008 年度
イタリア 107.0	フィンランド 86.7	スウェーデン 70.3	スイス 25.0	オーストラリア 29.4	南アフリカ 1.1	インド 76.1	ブラジル 45.7	ブラジル 99.6	メキシコ 46.7	ブラジル 34.9	南アフリカ -31.2
スペイン 93.8	ベルギー 7.8	台湾 45.8	ベルギー 17.9	シンガポール 27.4	オーストラリア -12.0	ブラジル 74.4	イタリア 39.2	インド 87.6	中国 44.5	インド 13.8	中国 -34.1
スイス 70.6	米国 3.6	ブラジル 45.7	オーストラリア 9.6	米国 6.7	スペイン -18.5	韓国 68.7	南アフリカ 31.9	南アフリカ 79.8	マレーシア 42.4	中国 8.1	日本 -35.1
米国 59.8	日本 3.3	カナダ 43.3	香港 5.1	スウェーデン 5.1	中国 -19.6	中国 66.9	オーストラリア 29.2	メキシコ 77.8	スペイン 40.3	フィンランド 1.7	米国 -38.7
イギリス 54.4	イタリア -1.4	日本 34.2	オランダ 1.3	カナダ 4.5	カナダ -19.9	スウェーデン 61.5	スウェーデン 28.8	韓国 59.2	シンガポール 39.7	台湾 1.7	スイス -38.9

出所: Russell Investments、円建て収益率、単位: %

各国大型株式収益率下位 5 カ国

(各前年末の大型株式銘柄数 20 銘柄以上の国でのランキング)

1997 年度	1998 年度	1999 年度	2000 年度	2001 年度	2002 年度	2003 年度	2004 年度	2005 年度	2006 年度	2007 年度	2008 年度
香港 -12.8	カナダ -22.7	イタリア -6.4	カナダ -17.3	フランス -2.3	ブラジル -41.2	イギリス 30.9	香港 14.0	シンガポール 31.2	米国 11.9	南アフリカ -20.8	デンマーク -55.1
シンガポール -18.5	台湾 -26.2	イギリス -8.0	日本 -21.7	香港 -2.9	オランダ -41.3	スイス 29.7	米国 10.3	イギリス 29.0	南アフリカ 11.5	スウェーデン -21.4	ノルウェー -58.9
韓国 -34.5	南アフリカ -42.0	オーストラリア -13.2	台湾 -30.7	スペイン -6.9	台湾 -42.6	イタリア 28.7	中国 6.8	台湾 27.8	カナダ 11.4	イタリア -21.5	フィンランド -60.7
タイ -54.0	マレーシア -46.2	スイス -21.7	韓国 -41.0	イタリア -9.6	韓国 -43.4	オランダ 27.6	日本 2.1	イタリア 26.3	韓国 9.8	ベルギー -22.2	ベルギー -65.6
マレーシア -54.1	ブラジル -50.1	ベルギー -31.1	スウェーデン -44.0	日本 -15.1	ドイツ -47.0	米国 19.6	台湾 1.8	米国 24.9	日本 0.2	日本 -27.8	ロシア -67.7

出所: Russell Investments、円建て収益率、単位: %

当資料中「ラッセル・インベストメント グループ」、「ラッセル・インベストメント」及び「ラッセル」は、フランク・ラッセル・カンパニー及びその子会社等の総称です。
 ラッセルによる事前の書面による許可がない限り、資料の全部又は一部の複製、転用、配布はいかなる形式においてもご遠慮ください。
 当資料は、当社が信頼できると判断した情報に基づき作成しておりますが、その情報の正確性や完全性についてこれを保証するものではありません。
 ラッセル・インデックスのインデックスに関連するトレードマーク、サービスマークおよび著作権は、ラッセル・インベストメントに帰属します。
 インデックスは運用商品ではなく、直接投資することはできません。インデックスを対象とした金融商品への投資は、その商品に関わる経費や運用報酬などにより、そのインデックスと同一のパフォーマンスを提供するものではありません。他の投資同様、上場投資信託 (ETF) への投資にはリスクが伴います。投資の前にこれらのリスクを十分に検討してください。当資料のいかなる内容も、投資アドバイスの性質を持つものではなく、投資アドバイスを提供するものではありません。当資料は、「ラッセル・インデックス」の説明を唯一の目的としており、特定の運用商品やサービスの提供、勧誘、推奨を目的としたものではありません。
 分散投資は、収益を保証するものでも、市場環境の変化による損失を防ぐものでもありません。
 Copyright © 2009. Russell Investments. All rights reserved.